

相談支援事業【たじま家庭支援センター】

電話 044 - 276 - 9689

1) なぜ『家庭支援センター』という名称にしたのか？

- ・川崎区内の拠点施設として市の要綱に、『川崎市障害者生活支援・地域交流事業』として相談支援機能が位置付けられました。
- ・川崎聖風福祉会の長年にわたる地域支援としての事業展開と、かわさき基幹相談支援センターを運営する中で、複数の生活課題を持つ家庭が多く、単体の制度・支援機関だけでは支えきれない状況が増加しています。

(具体的な事例として)

「中学生が認知症の祖父を介護するために学校に通えない」
「知的障害の母親が育児を担う」
「認知症の高齢者の自宅に、生活困窮の息子と外国人の妻と要保護児童が同居」など。

- ・これらの事例への対応は、制度や年齢、障害種別で縦割った支援では対応できず、各専門機関を水平的につなぐ支援が必要になります。

-
- ・「たじま家庭支援センター」は、かわさき基幹相談支援センター等の相談機関と連携し、複合的な生活課題を持つ“家庭”へ、複数の制度や機関による支援チームを作り地域の暮らしを支援します。
 - ・これらの支援を通して、「地域を基盤とした暮らし」を実現するための地域包括システムケアの一翼を担います。

2) たじま家庭支援センター業務内容

- ① 「たじま家庭支援センター」は、地域と社旗資源をつなぐ「架け橋」です。
地域交流や関係機関へのアウトリーチを通して、「相談」にまで至らない潜在的なリスクや困り事をキャッチし、相談支援の中で適切な関係機関への橋渡し役を行います。
- ② 地域生活におけるご利用者の「暮らしを支える総合的支援」を目指し、「幼児・障がい者・高齢者等」あらゆる家庭生活のご相談をワンストップでお受けします。
- ③ 関係機関と連携し、家庭生活における課題を整理し、課題解決に向けたコーディネートを行います。
- ④ 関係機関や相談支援センターからの相談を受け、制度をまたぐ支援が必要な場合、連携の糸口を探っていきます。



(4 よくある質問(Q & A))

Q1) 誰でも相談できますか？

A：川崎区にお住まいの方のことであれば、どなたでもご相談いただけます。

「こんなこと相談してもいいのかな」と思ったら、まずはご連絡ください。ご相談の内容によっては、ご自宅にお伺いして、一緒に整理させていただき、適切な機関におつなぎいたします。

Q2) 相談にお金はかかりますか？

A：相談は無料です。お気軽にご相談ください。

Q3) 相談者も当事者も匿名でも相談できますか？

A：匿名でもご相談いただけます。

匿名の必要がある場合は、遠慮なくお申し出ください。たじま家庭支援センターは秘密を守る義務（守秘義務）があります。実際のお名前をお話しいただいても、他に伝わることはありませんのでご安心ください。

Q4) 介護のこと・障がいについても相談できますか？

A：ご相談ください。

年齢を問わずにご家族のお世話の事や、成長がゆっくりで心配がある事など、地域での暮らしにお困りの方の事であれば、何でもご相談ください。

Q5) 計画相談の依頼をしたいのですが？

A：計画相談の作成については、区役所やお住まい地区の地域相談支援センター・及び指定特定相談事業所にお問い合わせください。・「たじま家庭支援センター」における計画相談は、相談支援の中で、緊急的な必要が生じた場合のみ、一時的に対応します。

1) 地域交流スペース等の地域開放の考え方

「かわさき障害者福祉施設たじま」は、川崎区における地域の拠点型施設として位置づけられており地域生活を送るうえで必要となる多機能性をもって開所致しました。



1階にある地域交流スペースは、地域やボランティア団体の方々が、気軽に活動や打ち合わせができる地域の活動拠点として利用いただいています。ご利用される団体等のご理解・ご協力を得ながら、地域の自立活動の拠点の一つとして、頼りにされる施設を目指しています。

2) ご利用について

- ・ご利用については、まずは活動内容等のご希望を伺った上で、日程を含め調整させていただきます。基本的には、2か月前から予約を入れることが可能となります。会場の見学を含め、一度足を運んでください。
- ・地域交流スペースの運営に関しては、町内会長・民生委員児童委員・婦人部等のメンバーから成る「地域交流スペース・運営員会」を開催し、利用状況や活用方法について協議しています。



現在の登録団体：多くの団体の方々にご利用して頂きたいため、原則月2回とさせていただきます。

登録活動団体	活動内容	所属
健康気功体操	気功体操	主に小田地区の地域の方
つるの会太極拳	健康太極拳	浜町の地域の方
健寿体操	健康体操	日新町地区の地域の方
中国気功保健体操	気功体操	京町地区の地域の方
スマイルK	こども食堂参加の幼児に、	区内の保育園の保育士
和ははの会	笑いヨガ、体操、うた等を、	田島地区の地域の方
スポーツ吹き矢の会	スポーツ吹き矢	区内の方
ポッチャの会	ポッチャ	区内の方
KAWASAKIバグダンス	キッズダンス	渡田小学校児童
ヨギーニ	ヨガ体操	渡田小学校PTA
こまどりバレエ	バレエ	東三輪幼稚園園児等

3) 地域交流事業について

活動名	活動内容・対象者
てんとうむしハウス（こども食堂）共生食堂	平成28年8月から開催、現在は月2回（基本第一金曜日、第三水曜日の17:30～19:00）幼児から高齢者が参加され、調理等に地域のボランティアさんに関わっていただいています。多い日には50名を超える参加者があります。参加費：こども100円・大人300円
男の料理教室	平成30年4月から開催、月1回（第3火曜日10時から12時の間）、単身の高齢者等が参加され、メニューから調理・会食を楽しまれています。作った料理を振る舞い「おいしい!」といわれるのが、何よりです。食べたいものにチャレンジしています。食材費：1回500円
こども学習支援	平成30年11月から開催、月2回（基本第2・第4金曜日16時から17時）、開催日以外にも、学校帰りに立ち寄り、宿題に取り組んだりしています。